

ドリップネットPC 12

圧力補正機構付低流量点滴チューブ

<適用>

- ・ 露地栽培
- ・ 傾斜地や起伏のある圃場
- ・ 大面積対応

<仕様>

- ・ かつて無い0.4ℓ / 時の超低吐出タイプのドリッパー
- ・ ドリッパーは特許TurboNet™構造で優れた目詰まり防止性能を発揮
- ・ 継ぎ目のない丈夫なポリエチレンチューブにドリッパーを熱溶着
- ・ シリコン製のダイヤフラムを内蔵し、水圧が変動しても吐出量が均一
- ・ ISO9261規格準拠



<ドリッパー・テクニカルデータ>

適用水圧 bar	吐出量 L/時	流路断面 幅-深さ-長さ mm	濾過面積 mm ²
0.25~2.5	0.40	0.46×0.52×26	31

<チューブ・テクニカルデータ>

材質	内径 mm	チューブ肉厚 mm	外径 mm	適用水圧 bar	耐用最高水圧 bar
高密度特殊 ポリエチレン	11.80	0.31	12.42	0.25~2.5	2.9

超低流量灌水で理想的な根圏環境と省コストを実現

近年の試験研究の結果、低流量灌水が湿潤域の横方向への拡がりに優れ、コンパクトで安定した根圏環境を実現できる事が明らかになりました

この技術により、土壌の気相/液相バランスが最適に維持され、肥料分がムラなくムダなく根圏の隅々に行き渡り、収量・品質が向上します

安価で、灌水システム全体の設計をシンプルに出来る為、設備費を節約できます

<特徴>

圧力補正機構

- ・ドリッパー内蔵のシリコン製ダイヤフラムが圧力変動に対応して形状を変化させ、常に一定の吐出量を維持
- ・圃場の形状に拠らず、どの地点でも灌水量が均一

吐出量0.4ℓ/時の超低流量ドリッパー

- ・横方向への拡がりが良い
- ・根の張っていない下方への拡がりが少なく、水と肥料の無駄な流亡が無い
- ・コンパクトで気相/液相バランスに優れた根圏環境を安定維持
- ・ドリッパー間隔を広げ、ライン長をより延長できるので資材費を節約できる
- ・灌水量と灌水同時施肥における肥料の量を節約できる
- ・他社に類を見ない技術仕様

システム全体のコスト削減

- ・配管量と圃場の設計をシンプルに出来る
- ・ポンプ、バルブ等の容量やサイズ、数量を抑えられる
- ・灌水、施肥管理作業を省力化
- ・システムのトータルコストを低く抑えられる



<平坦地並びに傾斜地におけるチューブ延長可能距離>

内径； 11.80mm 吐出量； 0.40ℓ/時 入口圧； 1.0barの時

傾斜	斜	ドリッパー間隔			
		0.2m	0.3m	0.4m	0.5m
昇り勾配	2%	98	131	157	179
平坦	0%	112	159	203	244
下り勾配	-2%	126	188	251	313

*各延長可能距離の時のチューブ末端水圧は約0.4bar

コネクター



ネタフィルム ジャパン株式会社

東京本社 〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲5-10 第16 シグマ日本橋ビル
TEL:03-3663-6510 FAX:03-3663-6320

千葉事業所〒299-0257 千葉県袖ヶ浦市神納1-20-8
TEL:0438-63-9381 FAX:0438-63-9383